

Pregnant...

VOL.1

赤ちゃんと家族に寄り添う 産科医療について

胎児とママにとって大切な 検査前の「遺伝カウンセリング」

出生前診断は認可施設で

「出産年齢が高いけど大丈夫かな」「自分の病気が赤ちゃんに遺伝しないかな?」「流産したので次の妊娠が不安...」など、妊娠中のママは様々な不安を抱えています。こうしたニーズの急増を受け、現在重要視されているのが「出生前診断」です。診断にはそれぞれ数種類の非確定検査と確定検査(※1)がありますが、このうち「NIPT」は産婦人科以外の未認可施設で提供されることも多く、こうした場合に陽性結果であってもその後のサポートがほとんどないため、結果を受けた妊婦さんの迷いや不安は大きく残ったままとなります。

そもそも、検査を受けるか迷っている間、また仮に検査の結果が陽性だった場合でも、お腹の中で赤ちゃんはほとんど大きくくなり、考える時間はみるみる少なくなっていくのです。ですから、先天異常の知識を持った小児科医

などと連携が取れ、検査結果後の医療的・心理的サポートが保証できるクリニックでなければ検査を受ける意味もなく、困るのは妊婦さん自身になってしまいます。また、検査の前段階から色々なパターンを想定しておくことで、精神的な余裕にもつながってきます。そこで大切になってくるのが、「出生前遺伝カウンセリング」です。

- ※1
- ・出生前診断の種類・
 - 非確定検査
 - 超音波検査によるソフトマーカーや形態学的な評価
 - 妊娠初期母体血清マーカー組み合わせ検査(オスカー検査)
 - 母体血清マーカー検査(クアトロテスト)
 - 母体血胎児遺伝学的検査(NIPT)
 - 確定検査
 - 絨毛染色体検査
 - 羊水染色体検査
- ※検査ごとに、実施時期・わかること・限界・検査に伴うリスク等に特徴があります。

出生前遺伝カウンセリング

「出生前遺伝カウンセリング」とは、遺伝や染色体によって起こる病気を



兵頭 麻希 院長

県立広島病院、県立安芸津病院、土谷総合病院、広島大学病院などの産婦人科を経て、2019年5月に「母と子のまきクリニック」開設。日本産婦人科学会認定産婦人科専門医・指導医、日本人類遺伝学会認定臨床遺伝専門医・指導医、イギリス胎児医学財団認定資格ほか。

調べる検査への理解を深めてもらうもので、臨床遺伝専門医・指導医や遺伝カウンセリングが対応。染色体の基礎知識から染色体疾患、各出生前診断の説明までを、お一人おひとり丁寧にを行っています。カウンセリングに来られる経緯や理由は様々で、心配事の内容もそれぞれです。その心配を解決していくための情報を適切に提供し、お一人おひとりの背景や性格、ご家族のサポート状況などを加味した相談を行っています。

赤ちゃんの病気は、重症度も異なるため陽性・陰性だけの単純な判断はできません。そして少ない情報では、ご夫婦ご家族で今後を話し合うこともできません。まずは正しい知識を身につけ、幅広い選択肢を手にしてください。そこに生まれる心のゆとりが遺伝カウンセリングの意義でもあります。当院では日本初となるオンラインでのカウンセリングも行っておりますので、詳しくはHPをご覧ください。

母と子、すべての女性と 家族の幸せを育むためのクリニック

産科、婦人科領域の一般診療に加え、「遺伝医療」を専門とした診療を行います。



母と子のまきクリニック
tel.082-264-1105

広島市南区京橋町2-21 ロイヤルエイト広島駅前3階

母と子のまきクリニック



中四国初!
出生前診断の
専門クリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:30~12:30	●	●	●	●	●	●	●
13:30~18:00	●	●	●	●	●	●	●

※受付時間 午前12:00まで 午後17:30まで
※休診日 水曜日・日曜日・祝祭日・第3土曜日